

令和三年度

護国寺茶寮 使用規定

当山では高橋箒庵翁により整備された茶室群(以下茶寮とよびます)を維持・管理し、ご本尊如意輪観世音菩薩の浄刹において茶道などの日本の伝統文化興隆をはかり、集う人々が心を穏やかに実りある時を過ごしていただきたいと希望者には貸し出しをいたします。

茶寮の使用に当たりましては以下に使用規定を定めております。**責任者はもちろんのこと席を持たれる社中・団体も必ず熟読**の上ご使用いただき、文化遺産である茶寮の護持にご協力くださいますようお願いいたします。

※現今、コロナウィルス感染症対策を定め、収容人数の上限を設定し再開している各種イベントが増えてまいりました。そこで当山でも茶会の再開にあたり茶寮規定の変更を行うことといたしました。特にコロナ対策として出席人数の制限他各種の制約にご留意ください。なおこれは暫定的な措置でありますので変更の際は改めてお知らせいたします。これから政府が収束宣言を出すまでにはなお数年を要すると予測されます。それまで安全に配慮することを第一に茶の湯が楽しめますようご協力の程お願い申し上げます。

感染症対策としてお願いする事

- 一、出席者はできるだけ絞り一日につき**最大 150 名**までにとどめてください。茶会全体でソーシャルディスタンスを確保できるよう規模をご検討ください
- 一、体調の悪い出席者・スタッフは来山しないよう周知し、スタッフに欠員がでて各種感染症対策が実行できるよう開催計画を立ててください
- 一、出席者が分散して来場するようご協力ください。受付及び茶室待機列の距離確保・誘導においては**主催者が責任をもって人員を配置し、実行する**ようにしてください
- 一、**消毒液・マスク・フェイスガード・非接触体温計**など感染症対策用品は**ご持参ください**。当山の備品を貸し出すことは出来ません
- 一、出席者・スタッフの検温・手指消毒は必ず実施してください
- 一、換気の為、各所の窓と戸をできるだけ開放してください
- 一、席入りの人数制限にご協力ください
- 一、**出席者の境内・茶寮各所における食事は禁止**します(茶・茶菓子の飲食及びスタッフの飲食は対策を取ったうえで可能、また主催者からの弁当配布は許可します)。
- 一、席中では茶・菓子を銘々にお出しください

- 一、 境内・茶寮では**必ずマスクを着用**するようご案内してください
なお席中では茶・茶菓子の飲食時のみマスクを外し それ以外の場面(特に発話の際は)はマスクを外さないように徹底してください
- 一、 **クロークは設置いたしません** 各席入り口で預けるようにしてください
- 一、 **下足アルバイトは当山で手配できません** 主催者にて必要な人員を確保してください
- 一、 **感染拡大状況を鑑み、当山より開催中止を通告する場合があります**

使用できる茶寮について

- 一、 当分の間 **広間のみ**の利用となります。広間は**月窓軒・艸雷庵板の間・不昧軒・楓の間・牡丹の間・三笠亭**の6席となります
- 一、 新たに三笠亭(箒庵、仲麿堂)をご利用できるようになりました。20名以下の小規模茶会にご利用をお奨め致します。20名以上の茶会でのご利用は別途料金を申し受けます。
- 一、 月光殿・忠霊堂・小間席は原則使用禁止といたします。ご利用を希望する場合はご相談ください
- ※ 重要文化財月光殿の使用につきましては見学或いは月窓軒の寄付きにご利用いただけます
- ※ **コロナ対策の為点心席を設定できません**

各席の入席制限について

席中の密を避けるため席入りの人数にはソーシャルディスタンスを十分確保できるようご配慮をお願いいたします。

水屋の密を回避

水屋の密を回避するため、換気の徹底、会話を最小限にする、水屋内の人数を絞ることを中心に各団体・社中で御対策をお願いいたします。

20名までの小規模茶会について

- 一、 20名までの茶会開催は大寄せ茶会の無い日に限ります
- 一、 二席までの規模といたします
- 一、 申込み受け付けは大寄せ茶会日程決定後とします
- 一、 三笠亭は20名までの茶会にご利用可能です(別途料金はかかりません)
- 一、 前日準備はできません
- 一、 三笠亭と楓の間は通年でご使用いただけます(冷暖房有)
- 一、 その他利用時間・追加料金等は大寄せ茶会と同じです

茶席について

- 一、茶席の畳は 五月一日より風炉畳十一月一日より炉畳となっております これ以外の畳をご希望の場合は予めご相談の上使用届にご記柔・ご提出ください
- 一、各席の清掃・露地の手入れは、利用日の前日に当方で致します
- 一、各茶席でのゴミは各自でお持ち帰りください またゴミ袋などのご持参ください コロナ対策・茶寮美化にご協力願います

道具・備品について

- 一、お道具の管理は自己管理をお願いいたします 当山では破損盗難等の責任を一切負かねますのでご了承ください
- 一、茶席・建物及び畳・障子等茶室内備品を損傷した場合速やかに当山までお知らせください 後日相応の修理費用を頂戴いたします
- 一、茶席・建物には画鋏、クギ、テープ等を使用する事は厳禁です 文化財同様のお気遣いをお願いいたします
- 一、茶道具・水屋道具はご持参ください 貸し出しは一切しておりません 各席に二月堂二脚・二枚折屏風二枚・炉の五徳・水屋用鉄風炉・水屋用杓・水屋用薬缶は備えております これ以外に必要なとされるものはご持参ください

- 一、立礼卓・喫架・円椅子は有料にて貸し出し可能です。なお数に限りがありますので事前にお問い合わせください。
- 一、その他 寺備品を借りる社中があまりにも多いため備品によっては手間賃をいただきます。詳しくはお問い合わせください。ご使用になるものはなるべくご持参くださいますようお願いいたします。
- 一、三笠亭には備品はありませんので全てご持参ください。

使用時間・料金について

- 一、茶席使用時間は午前七時より午後四時までとなります。設営から撤収までこの時間内にてお済ませください。また各茶室を使用前の状態に戻してお帰りください。時間を超過した場合は追加料金を申し受けます。
- 一、後片付けの事を考慮し午後二時半の席入りを最終の目安としてください。
- 一、使用料金は別項に定める通りです。
- 一、使用料金は当日まで。使用届は一ヶ月前までに本坊寺務所にお届けください。
- 一、使用日から二週間以内の中止は使用料金の半額をお支払い頂きます。

炭について

- 一、各席で使用される炭はご持参ください 種火は当山でお分けいたします(無料)
- 一、ガスコンロなどで炭をおこさないようお願いいたします
- 一、種火の場所は大仏下に用意いたします 午前七時三十分よりお分けいたします 残り火は水で消さずに必ず元の場所にお持ちください
- 一、台十能は各自必ずご持参ください

前日準備について

- 一、前日準備には別途料金がかかります 別紙をご参照ください
- 一、時間帯は前日に茶会がない場合午後1時より午後5時まで 前日茶会がある場合午後5時より午後7時までといたします(時間厳守)
- 一、前日準備の有無は使用1か月前までにお知らせください
- 一、翌日まで茶室内に荷物を置くことは可能ですが 紛失・破損等の事故がございまして当山では一切責任を負えません 貴重品等は置いて行かないようお願いいたします

下見について

- 一、 茶会主催者(責任者)が取りまとめて申し込みください 一茶会につき一日のみ許可いたします 日程調整のため希望を複数日お知らせください
- 一、 下見日が決まりましたら茶会主催者(責任者)は下見場所・人数等を当山までお知らせください
- 一、 茶会主催者(責任者)は下見に際し喜捨として燈明料をお納めください

アルバイトについて

- 一、 当分の間、湯茶場係のみの手配になります(一名×10,000 円)
- 一、 アルバイト人数分の昼食の用意をお願いいたします

※ご参考

- 湯茶場係は湯沸し所に待機し湯の用意をいたします
- 湯沸し所にて湯を常時用意しておりますので空の容器を持参頂き各席にお持ちください
- 下足は当分の間 当山ではお手伝いできません
- クロークは当分の間設定いたしません

駐車場について

- 一、 本堂周辺の境内に駐車願います
- 一、 境内駐車場での事故・盗難につきましては当山では一切責任を負いません
- 一、 一般客の自家用車でのご来山はお控え下さるようご指導願います
- 一、 毎月第二土曜日は境内で骨董市開催の為席主の方以外は駐車場をご利用できません

感染症対策及び規定を遵守いただけない場合は以後の使用をご遠慮いただく場合があります。当山の指示は厳守してください。

護国寺茶寮事務局

護国寺茶寮使用料金

		三笠亭含利用
○ 出席者 150 名まで	250,000 円	300,000 円
○ 出席者 100 名まで	200,000 円	250,000 円
○ 出席者 50 名まで	100,000 円	150,000 円
○ 出席者 20 名まで	50,000 円	

※150 名を超える茶会は開催できません

※三笠亭 別途料金 50,000 円

(20 名以下の茶会は別途料金をいただきません)

前日準備追加料金

- 前日茶会無し 100,000 円
- 前日茶会有り 50,000 円

時間超過料金 50,000 円

備品貸し出し料金

- 立礼卓 20,000 円
- 喫架・円椅子 10,000 円
- その他 お問い合わせください

看板

- 仁王門前看板料 10,000 円